



令和7年5月14日  
三ツ星保育園 遠藤美也子

新緑の眩しさと色鮮やかな花々が目を楽しませてくれる季節となりました。さわやかなそよ風が園庭を吹き抜け、子どもたちの元気な声が響き渡っています。

## 『いつだって まんまるまんなか こどもたち』

毎年5月5日の子どもの日から5月11日までの1週間を『児童福祉週間』とし、子ども達の健やかな成長や子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えることを目的とした事業があります。(門から入ったところにのぼり旗を掲げていますので、目にした方もいらっしゃるかと思います。)

『いつだって まんまるまんなか こどもたち』は、今年度の標語で、この事業は、児童福祉の理念や制度の周知を図り、国民の児童福祉に対する理解と認識を深めることをねらいとして1947年より子どもの日を中心に実施されてきました。鯉のぼり掲揚も児童福祉週間の取り組みのひとつで、保育園でも昨日からそら組の子どもたちがグループで力を合わせて作ったかわいい鯉のぼりも仲間入りして、風に乗って気持ちよさそうに泳いでいますよ。つき・にし組は保育室の壁面に、ほし2歳児と1歳児は小さな鯉のぼりを手にして揺らしたり、一緒に駆け回るを楽しんでいます。

三ツ星保育園のある旧中川根地区は、一番茶の収穫期の為、月遅れの6月5日に端午の節句を祝っています。保育園も地区に合わせ、少し早いですが、今月の29日にお楽しみ会で『子どもの日を祝う会』を行います。園庭で体操やゲーム遊びをして体をいっぱい動かすことと、邪気を払い健やかな成長を願って菖蒲湯(足湯)に入る計画をしています。数日前のことですが、以前、菖蒲をいただいた地域の方から、保育園で菖蒲湯をやるでしょうからと菖蒲の株をいただきました。保育園の子どもたちのことを気にかけてくださっていることに感謝しながら、菖蒲を利用させていただき、昔から伝わる行事を子どもたちに継承していけるように保育の中に取り入れていきたいと思っています。

菖蒲の足湯に入るにあたり、肌荒れ等が心配され、菖蒲湯に入るのを控えたいお子さんがいましたら、担任までお知らせください。



## 誤嚥・窒息事故を防ぐために…



お弁当作りにおきまして、誤嚥・窒息事故防止に努めていただき、ありがとうございます。ご家庭にお渡ししてある『食べ物による誤嚥・窒息事故に注意 お弁当作りにおけるお願いについて』の糸こんにゃく・白滝の項目のところに“1歳半まで提供をしない”を追加させていただきました。最新のものを配布しますので、今、ご家庭にあるものと差し替えをお願いします。

## 写真販売変更について

公立保育園の写真販売について、昨年度より見直し及び検討をしてきました。今後の写真販売についての詳細のおたよりを後日、配布させていただきます。また、保護者会の事業でお集まりする18日(日)に少しお時間をいただいて説明をさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願いたします。